



ねまづの宝をぶらりめぐる

連載企画がスタート!!

平成23年9月に誕生したねまづの宝100選は、市制100周年に合わせて令和5年7月に改選しました。

新たなねまづの宝100選は、「自然・風景」「歴史」「文化・伝統・芸術」「味覚」「にぎわい」「無限大」の6つのカテゴリから選りすぐりの「今」の宝が選ばれました。

これから広報ねまづ毎月1日号の裏表紙で、新たなねまづの宝100選の魅力をお伝えしていきます。

◎広報課

☎055・934・4839



ねまづの宝100選



新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

市内の医療機関で「令和5年春開始接種」、「小児(5~11歳)へのオミクロン株対応ワクチン追加接種」「全年齢(生後6カ月以上)への初回接種」を実施しています。効果や副反応等について考慮し、接種を検討してください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付

☎0120-236-258(8時30分~18時(土・日曜日、祝・休日も受付))

◆新型コロナウイルスワクチン接種室

☎055-951-3588(平日、8時30分~17時15分)

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

◆県発熱等受診相談センター

※かかりつけ医がない人で発熱や倦怠感等がある場合

☎050-5371-0561 ☎050-5371-0562

(どちらも24時間対応)

◆健康づくり課 ☎055-951-3480

平日、8時30分~17時15分



広報ねまづ 2023年8月1日号 No.1695 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうねまづ
はこちら



夜の沼津は、ほんのり大人^{アダルト}

BARのまち・沼津のBAR文化！



夜の帳^{とぼり}がおりる頃。市内に点在するバーの軒先に、ほのかな明かりが灯り始まります。趣^{おもむき}のあるオーセンティックな佇まいのお店や、新進気鋭のバーテンダーがカウンターに立つカジュアルなお店。さらに、葉巻や音楽などと一緒にお酒を味わうことができるバーなどその個性も様々です。沼津の夜をよりいっそう楽しむために、今夜はバーの扉を開けてみませんか。

沼津市制100周年記念カクテル

「百寿の輝」^{ももじゅ かがやき}

百歳を意味する百寿は「ももじゅ」とも読むことにちなみ、ウォッカをベースに、桃、クランベリー、柑橘類をシェイクし、トニックウォーターを合わせたオリジナルカクテル。グラスの中に優しい甘みと爽やかな酸味が同居し、100周年の沼津市を象徴する美しい桃色に輝きます。

☎市制100周年記念事業推進室 ☎055-934-4767



カクテルのレシピは市ホームページからご確認いただけます。

新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

9月20日頃から始まる、令和5年秋開始接種の接種券を対象者に順次発送します。内容を確認し、接種を検討してください。対象者で未接種の接種券が手元にある人には、今回新たな接種券は発送しません。

◆ワクチン接種の予約・相談受付

☎0120-236-258(8時30分～18時(土・日曜日、祝・休日も受付))

◆新型コロナウイルスワクチン接種室

☎055-951-3588(平日、8時30分～17時15分)

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

◆県発熱等受診相談センター

※かかりつけ医がない人で発熱や倦怠感等がある場合

☎050-5371-0561 ☎050-5371-0562

(どちらも24時間対応)

◆健康づくり課 ☎055-951-3480

平日、8時30分～17時15分



広報ぬまづ 2023年9月1日号 No.1697 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら





深海魚バーガー

メギスを使用したハンバーガー。
脂がのった白身のフライは外はサク
サク、中はジューシー！

見た目も味もびっくり！

深海魚

ぬまづの宝
100選
さんぽ

新鮮な深海魚グルメを食べにいこう！

日本一深い湾として知られる駿河湾。戸田沖合では、深さ約300mの深海に網を入れる底引き網漁が行われ、戸田港や沼津港には多種多様な深海魚が水揚げされます。見た目はちょっとびっくりするような魚もありますが、深海魚は脂のりもよく、抜群の美味しさと好評です。

主に沼津港や戸田港周辺の飲食店で、珍しい深海魚を食べて楽しむことができます。

☎水産海浜課 ☎055-934-4753



ぬまづの宝100選



深海丼

アブラボウズやユメカサゴなど様々な深海魚を一度に味わえる夢のようなどんぶり。



トロボッチの唐揚げと塩焼き

深海魚の中でもポピュラーな魚。
唐揚げや塩焼きなどで食べられます。



高足ガニ天丼

脚を広げると3mを超えることもある世界最大のカニがのった天丼。
身はぷりっとした弾力がありとても美味しい。

新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

現在実施している新型コロナワクチンの初回接種及び令和5年秋開始接種では、オミクロン株に対応したワクチンを使用しています。初回接種も多くの市内医療機関で受けることができますので、接種をご検討ください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付

☎0120-236-258(8時30分～18時(土・日曜日、祝・休日も受付))

◆新型コロナウイルスワクチン接種室

☎055-951-3588(平日、8時30分～17時15分)

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

◆県発熱等受診相談センター

※かかりつけ医がない人で発熱や倦怠感等がある場合

☎050-5371-0561 ☎050-5371-0562

(どちらも24時間対応)

◆健康づくり課 ☎055-951-3480

平日、8時30分～17時15分



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2023年10月1日号 No.1699 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(9月1日現在) 人口 18万8,290人 男性 9万2,909人 女性 9万5,381人 世帯数 9万3,786世帯

せいひつ
静謐なたたずまい 絶景を臨む

吟道の碑

ぬまづの宝

100選

さんぽ

西浦江梨の高台に建つ吟道の碑は、詩吟の普及に貢献した人を祀るため、全国の景勝地からこの地が選ばれ、詩吟愛好者によって昭和39年に建てられました。例年11月には市内で吟道祭が開かれます。150段の階段を登りきった先に見える碑は泰然とし、その堂々としたたたずまいに心を打たれます。さらに碑から眺める海越しの富士山と大瀬崎の景色は壮観で、季節の移ろいとともに異なる趣を楽しむことができます。

文化振興課

☎055・934・4812

新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

現在「初回接種」及び「令和5年秋開始接種」を市内医療機関で行っています。お手元にある接種券をご利用ください。紛失や転入された人は再発行手続きをしてください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付

☎0120-236-258(8時30分～18時(土・日曜日、祝・休日も受付))

◆新型コロナウイルスワクチン接種室

☎055-951-3588(平日、8時30分～17時15分)

駿東伊豆消防本部からのお知らせ

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

11月9日(木)～15日(水)、秋季全国火災予防運動が実施されます。空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、日頃から「火の用心」を心掛け、火災の発生を防ぎましょう。

☎駿東伊豆消防本部(第一方面本部)

☎055-935-5119



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2023年11月1日号 No.1701 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(10月1日現在) 人口 18万 8,180人 男性 9万 2,869人 女性 9万 5,311人 世帯数 9万 3,762世帯



不屈の歌人

あかし かいじん

明石海人

明治34年(昭和14年)
(1901~1939)

駿東郡片浜村に生まれた海人は、片浜尋常小学校(現・市立片浜小学校)、沼津商業学校(現・県立沼津商業高校)を経て静岡師範学校(現・静岡大学)を卒業後、教員となりました。しかし24歳でハンセン病を発病し、妻子と別れ故郷を離れて療養地を放浪しました。

絶望にあえぐ日々でしたが、あるとき海を眺めながら運命を享受する境地に至り、詩歌の創作を生きるよすがとします。療友に支えられながら創作に励み、命の瀬戸際に発行された歌集『白描』はベストセラーとなりました。

海人は歌集発行後間もなく37歳で亡くなり、西間門の墓所に眠ります。大岡信は、海人を「もし長寿を保ったなら、昭和時代を代表する大歌人となつたろう」と評したとい

ます。海人が愛してやまなかった千本浜公園や母校・県立沼津商業高校には、海人の功績への畏敬と、病氣への偏見是正の願いを込めて歌碑が建てられています。



大正14年頃、教員時代に妻子と
(明石海人顕彰会所蔵)



千本浜公園内の歌碑

芹沢光治良記念館 市制100周年記念事業 企画展 沼津ゆかりの文学者たち(第2回)

明石海人を始め、名誉市民である芹沢光治良・井上靖・大岡信、太宰治など沼津ゆかりの文学者を紹介します。

と き 12月15日(金)~令和6年5月31日(金)、9時~16時30分(入館は16時まで)

入館料 大人100円、小・中学生50円(市内の小・中学生は無料)

休館日 月曜日(祝・休日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日、祝・休日を除く)、年末年始(12月29日(金)~1月3日(水))

◎芹沢光治良記念館 ☎055-932-0255

新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

現在「初回接種」及び「令和5年秋開始接種」を市内医療機関で行っています。令和6年3月31日まで無料で接種できます。詳細は、市ホームページや接種券同封チラシをご覧ください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付

広報めまづ

検索

☎0120-236-258(8時30分~18時(土・日曜日、祝・休日も受付))

◆新型コロナウィルスワクチン接種室

☎055-951-3588(平日、8時30分~17時15分)

水道管の凍結対策をしましょう

気温が氷点下になると、水道管内の水が凍結して水が出なくなったり水道管が破裂して漏水したりすることがあります。水道管に保温材を巻き付けて、直接外気に触れないようにしましょう。保温材は市販品のほか、布や毛布でも代用できます。水道メーター器のボックス内にも布などを詰め、凍結を防いでください。

◎水道サービス課 ☎055-934-4856



©NUMAZU City Office

広報めまづ 2023年12月1日号 No.1703 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうめまづ
はこちら



南から来た火山の贈りもの
伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK



鮎壺の滝



大瀬崎南火道



沼津港大型展望水門
びゅうお



井田の明神池

平成30年度版沼津市市民カレンダーに採用
された高橋浩さん(伊豆の国市)の作品

※足もと等に十分気を付けて散策してください。

伊豆半島は、地質遺産や人々の文化的な活動が世界的価値を持つと評価され、2018年にユネスコ世界ジオパークに認定されました。ジオパークには、ジオサイトと呼ばれる、大地の成り立ちが分かる世界的に見ても価値の高い見どころや景観があります。

沼津市にも多くのジオサイトがあり、海の間近に位置する淡水の不思議な池「井田の明神池」のほか、かつてマグマの通り道であり、浸食に耐えて残った「淡島」、国の天然記念物である「大瀬崎のビャクシン樹林」などがあります。私たちの身近にある、美しく豊かな自然環境に改めて触れてみませんか。

◎美しい伊豆創造センタージオパーク推進部 ☎0558-72-0520 ◎観光戦略課 ☎055-934-4747



伊豆半島
ジオパーク

新型コロナワクチン接種(無料)のお知らせ

現在実施している新型コロナワクチンの全額公費負担による接種は3月31日(金)をもって終了します。4月以降の接種体制は決定次第、随時お知らせします。

◆ワクチン接種の予約・相談受付 ☎0120-236-258(8時30分～18時(月～土曜日、祝・休日は除く))(3月30日(土)まで)

◆新型コロナウイルスワクチン接種室 ☎055-951-3588(平日、8時30分～17時15分)

広報ぬまづ

検索



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2024年2月1日号 No.1706 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



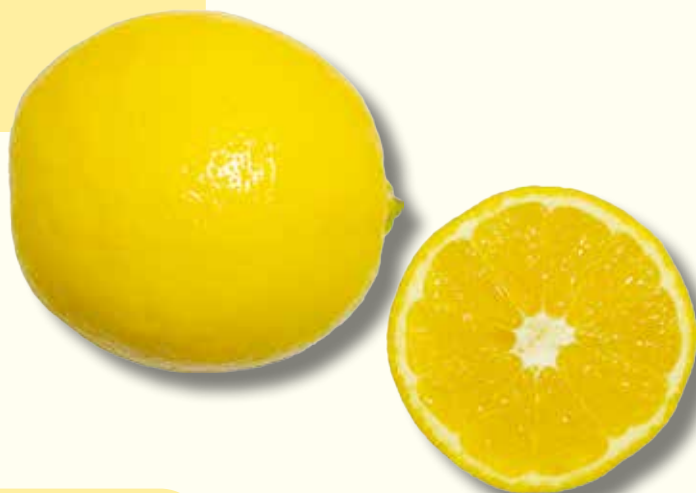
沼津市の住民基本台帳人口(1月1日現在) 人口 18万7,826人 男性 9万2,706人 女性 9万5,120人 世帯数 9万3,802世帯

ニュージーランド生まれ、沼津育ち。 西浦レモネード



レモネードは、市場にはほとんど出回らない希少な柑橘です。本市では、県東部有数のみかんの産地である西浦で栽培されており、「西浦レモネード」として出荷されています。市内の青果店等で販売されるほか、飲食店やバーでも料理や飲み物などに使われています。3月から4月上旬までの限られた時期に出荷される“酸っぱ甘い”西浦レモネードをぜひこの機会に味わってみてください。 ㊟農林農地課 ☎055-934-4751

皮をむくとレモンのような爽やかな香りが漂い、口に頬張るとみかんのように程よい甘さとマイルドな酸味が味わえます。



西浦レモネードはジュースやお酒にも使われています。酸味と甘味のバランスが良く、すっきりとした味わいです。

スイーツはもちろんのこと、肉料理をはじめ、パエリアなど様々な料理のアクセントになり、見た目も映えます。西浦レモネードならではの味わい方をご家庭で楽しんでみてください。



新型コロナワクチン接種のお知らせ

初回接種を終了した人を対象とした「令和5年秋開始接種」は、令和5年9月20日～令和6年3月31日の期間に1回しか受けることができません。令和6年度以降は秋・冬に定期接種を予定しています。詳細は、お問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付 ☎0120-236-258(月～土曜日(祝日は除く)、8時30分～18時)(3月30日(土)まで)

◆新型コロナウイルスワクチン接種室 ☎055-951-3588(平日、8時30分～17時15分)(3月29日(金)まで)

広報ぬまづ

検索



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2024年3月1日号 No.1708 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は☎410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん
こうほうぬまづ
はこちら



沼津市の住民基本台帳人口(2月1日現在) 人口 18万7,545人 男性 9万2,535人 女性 9万5,010人 世帯数 9万3,731世帯